



TOHOKU 2020

東北プリントワールド株式会社

あきた舞妓、SHARE VILLAGE。新たな価値で地方創生を牽引する、秋田の起業家と全国の起業支援者が集結！「あきた起業フォーラム」7月25日（土）開催。

あきた舞妓の踊りを生で見られる貴重な機会。挑戦を続ける起業家と支援者の講演・パネルディスカッションを通じて、秋田・東北・地方の未来を考える人たちが交流を深めるイベント開催。

「東北に1万人の雇用創出」を使命として掲げ、<TOHOKU 2020 PROJECT>を運営する東北プリントワールド株式会社（本社：秋田県横手市、代表取締役：高橋慶彦、以下、東北プリントワールド）は、2015年7月25日（土）13時30分から、秋田市文化会館で、地方創生を自ら加速させる秋田の起業家と全国の起業支援者が集うイベント「あきた起業フォーラム」を開催いたします。URL：<https://www.facebook.com/events/707384932706925/>



■あきた起業フォーラムとは？

「どうすれば、次世代に誇れる秋田をつくることができるのか？」秋田の未来をみんなの力で考えるイベントです。秋田での起業・チャレンジを軸に、経済・食農・観光・移住の活性化を実現し、次世代に誇れる未来をつくることをメインテーマとしてイベントを開催いたします。イベントを通じて、地域のためにチャレンジする人（起業家や地域リーダー）が生まれると同時に、みんなでチャレンジする人やその動きを応援する土壌づくりを目指します。そして、秋田の地域経済の活性化と将来的な雇用創出に貢献します。

■イベントの3つの魅力

- 1：秋田の起業家と全国の起業支援者から学べる／宮城県や宮崎県からも起業支援者のゲストがご参加
- 2：「あきた舞妓」の踊りを生で見られる／「会える秋田美人」で観光活性化を目指す女性起業家もご登壇
- 3：地方の未来を考える人たちと交流できる／起業家、創業希望者、金融機関、行政関係者など様々な方が集結

■開催概要 ※プログラム内容・登壇者情報などの詳細は別紙をご覧ください

- 主催：TOHOKU 2020 PROJECT（事務局：東北プリントワールド株式会社） 協力：株式会社 SAMURAI
- 日時・会場：2015年7月25日（土）13時30分 -16時30分／秋田市文化会館（大会議室） 参加人数：100名
- 参加費：無料 参加申込：Webから申込（上記 URL または Facebook で「あきた起業フォーラム」と検索）

■本件に関するお問い合わせ先

- 企業名：東北プリントワールド株式会社 担当者名：高橋慶彦
- TEL：0182-56-2820（担当直通電話：080-1835-3755） E-mail：info@print-w.com

(別紙)

■ イベント内容

◆ オープニング

- あきた舞妓さんの踊りを披露！
- 起業家インタビュー

株式会社せん 代表取締役社長 水野千夏 様

◆ 基調講演【1】「農業と移住、新たな挑戦。」

Share Village Project 村長、トラ男 Producer
kedama inc. 代表取締役
武田 昌大 様

◆ 基調講演【2】「地方から、世界へ挑戦。」

特定非営利活動法人まちづくりギフト 代表理事
宮崎スタートアップバレー 共同創業者 / 代表
齋藤 潤一 様

◆ パネルディスカッション【1】 起業家編 「秋田の未来は、自分たちでつくる。」

- 水野 千夏 様
- 武田 昌大 様

◆ パネルディスカッション【2】 支援者編 「秋田でチャレンジする人を増やす。」



- 株式会社北都銀行 様
- 公益財団法人あきた企業活性化センター 様 (秋田県よろず支援拠点)
- 一般社団法人 MAKOTO 代表理事 竹井 智宏 様

◆ 美味しい「トラ男米」が当たるビンゴ大会



あきた舞妓で観光の
活性化を目指す水野氏



農業と移住の新しい
仕組みをつくる武田氏



「ガイアの夜明け」にも
ご出演された齋藤氏



志ある東北の起業家を
多数支援される竹井氏

■ 3つ参加特典



ビンゴで3名様に厳選米が当たる



あきた舞妓の踊りが生で見られる



参加者全員へプレゼント有り

■ 会社概要

- 商号：東北プリントワールド株式会社
- 代表者：代表取締役 高橋慶彦
- 所在地：〒013-0481 秋田県横手市雄物川町薄井字神谷地 218-2
- 設立：2006年9月
- 事業内容：広告代理業・マーケティング支援・インターネットサービス開発
- 資本金：450万円
- URL：<http://print-w.com/>

■ TOHOKU 2020 PROJECT

使命：1万人の雇用を東北に創出する。

成長し続ける起業家が、東北の経済を牽引する社会を創造する。

次世代の東北と人類のため、個々の力を活かす繋がりを構築する。